



<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2024 年 5 月 24 日

新しい国家主席と国会議長および党政治局員を発表

■ 社会安定と経済発展への期待

ベトナムは新しい国家主席と国会議長を発表した。両氏は職務を通じて多くの成果を上げ、多くの代表から信頼され、2026 年まで国を率いる責任を託されている。

新国家主席に選出されたトー・ラム氏(67 歳)は、北部のフンイエン省の出身である。ラム氏はグエン・フー・チョン書記長がトップを務める中央反腐敗・不正防止指導委員会の副委員長を務めている。同氏は腐敗防止に積極的に取り組んでおり、経済活動の透明性を高め、共産党を浄化してきた。その結果、国際非政府組織のトランスパレンシー・インターナショナルが発表した腐敗認識指数から見るとベトナムのランキングは 180 か国・地域中、2016 年の 113 位から 2023 年の 83 位へと透明性を向上させた。その実績により、同氏は国家主席に就任したといわれている。国家主席は元首として主に外交的な役割を担うものではあるが、ベトナムをより透明性のある社会へと変革し、経済発展を促すことが期待される。

国会議長に就任したチャン・タイン・マン氏(62 歳)は、南部のハウザン省の出身で、経済学博士の学位を有する。マン氏は経営学を専攻し、経済学の研究生として学び、2009 年 11 月に経済学博士号を取得した。マン氏は国内経済の発展、特に南部のカントー市の発展に多大な貢献をもたらしてきた実績もあり、国内の多くの経済政策を改革していくことが期待されている。特に、経済・社会の発展戦略、国防・安全保障の策定、法律の制定、法の執行の監視、および国の重要事項の決定において、党の方針、政策、決議を制度化すべく、指導力を発揮することが期待されている。

共産党の主要指導者



写真の出所：ベトナム政府メディア

新しい国家主席と国会議長および党政治局員

名前	役職	生年	出身地	学歴
チャン・タイン・マン	国会議長	1962	南部	政治理論学士、経済学博士
トー・ラム	国家主席	1957	北部	法学博士
レ・ミン・フン	党中央委員会委員長	1970	北中部	公共政策学修士（旧埼玉大学大学院政策科学研究科＝現政策研究大学院大学）
ルオン・クオン	事務局常任委員	1957	東北部	党・政権建設学士

出所：ベトナム共産党資料に基づきキャピタル アセットマネジメントが作成

写真左から：ルオン・クオン事務局常任委員、ファム・ミン・チン首相、グエン・フー・チョン書記長、トー・ラム国家主席、チャン・タイン・マン国会議長、レ・ミン・フン党中央委員会委員長

新たに選出された政治局員は経済、政治、社会に関する幅広い知識を持っているため、経済の発展により良いサポートを提供することが期待される。さらに、全国各地から選ばれた党員は、地域の政治的バランスをとり、その地域の経済的特徴を理解することで、経済的および社会的利益をもたらすであろう。新しい政治局員の中には、日本の大学で公共政策学の修士課程を修了後、日本に関連する業務に就いた経歴のある主要メンバーもいる。このことから、今回の人事は、日越の経済および文化面での関係強化にもつながるであろうと、当社では期待している。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。